



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒 662-0977 西宮市神楽町
5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ

2021年9月会報

第393号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP)

Kim Sanche (Korea)

主 題 世界とともにワイズメン Y's Men with the World

スローガン 愛と尊厳で世界を癒やそう Heal the World with Love & Dignity

アジア太平洋地域会長(AP) 大野 勉(神戸ポート)

主 題 100年を超えて変革しよう Make a difference beyond the 100th

スローガン 健康第一! Be healthy!

西日本区理事(RD) 新山兼司(京都トップス)

主 題 未来への挑戦 Challenges for the future

スローガン 羽ばたこう! 2022年ワイズ 100周年に向かって

六甲部長 大野智恵(神戸ポート)

主 題 寄り添い、分かち合い~『三方よしで、みんな笑顔』

Snuggle up and share with you~"Smile on each side"

宝塚クラブ会長 福田宏子

主 題 健やかに、多くを愛でて、朗らかに Live well, Love much ,Laugh often!

今月のテーマ : EMC YES

2022年ワイズメンズクラブ創立100周年に向かつて、目標 300名の会員増強を目標にしましょう。YES 献金への理解を求め、献金目標達成を目指しましょう

EMC 事業主任 山口雅也 (京都キャピタル)

2021年9月例会

日 時 : 2021年9月8日(水)18:00

場 所 : 宝塚市立西公民館 (ZOOM可)

会 費 : 500円

ドライバー 若林成幸 小林康男

開会点鐘 福田宏子会長

ワイズソング 全 員

聖書朗読 加藤光信

祈 禱 若林成幸

ゲスト・ビジター紹介 会長

会 食 (ありません)

お 話 鶴岡徹也 氏

活けるキリスト—麦西宮教会 牧師

「聖地イスラエルからのメッセージ」

YMCA報告

誕生日のお祝い 会 長

ニコニコファンド

閉会点鐘 福田宏子会長

2021~2022

役員

会長 福田宏子
副会長 小林康男
書記 武田寿子
会計 小林康男 郡家 学
会計監査 加藤光信 吉田 明
担当主事 橋本 唯
メネット連絡 小林貴美子
六甲部Y's 若林 成幸

9月
誕生日

石田由美子(1) 橋本唯(15)
松永千香(22日) 加藤富美子(23日)
福田宏子(29日)

8

月

実

績

例会出席者数 36名(ズーム2名)
在籍会員数 20名
出席会員数 16名(ズーム1名)
出席率 80.0%
メイクアップ(内数) 0名
メネット・コメント・孫メネット 2名(ズーム0)
ゲスト・ビジター 14名(ズーム1)
例会充足率 180%
アソシエイト会員 4名(ズーム1名)

ここにこBOX 2,000円
累 計 9,000円
ファンド(豚 肉) 5,000円
(真菰茶) 5,000円
累 計 43,000円

聖 句

「それどころか、体の中でほかよりも弱く見える部分がかえって必要なのです。」
(コリント書 I 12:22)

随 想

相田みつをさんの書に、「負ける人のおかげで勝てるんだよなあ」というのがあります。素朴な言葉ですが、本質を突いていると思います。そもそも勝つためには相手が必要で、ひとり相撲では勝ったことになりません。戦うべき相手がいて、その相手に勝ったときこそが勝利です。しかしそれは裏を返せば、相手に負けてもらうことでもある。自分が勝利の喜びと誇りに浸れるのは、負けた相手が悔しさと屈辱に耐えてくれているから、と言うこともできる。そんな事実気づかされると、いわゆる勝利至上主義はあまりに単純に思えます。

オリンピックやパラリンピックに出場するアスリート自身が勝利を目指し、その勝利を至上と考えるのは当然でしょう。彼らはその競技に人生をかけているからです。ですから勝利の栄光はあくまでそのアスリート自身やそのチーム、スタッフのものであって、国や民族のものではないし、まして観戦者のものでもありません。なのに、何もせずにただ見ているだけの人々が、その勝利を勝手に自分たちのものと勘違いするのか、メダル数が国別に集計されて称賛されたり、負けた場合は責任論が噴出したりする。あまりに単純ではないでしょうか。

以前、勤務校のキリスト教週間に、毎年ゲストとして来てくれたある牧師さんは、いつも中学生にトロプスというゲームをさせて大いに盛り上げていました。トロプス tropes とはスポーツ sport のつづりを反対にした造語で、「競争」ではなく「協同」を原理にしたゲームです。全員が座っている椅子をどんどん減らして行って、どれだけ少ない椅子に全員が残れるかを競うもので、あらゆる知恵を出し合って工夫を重ねていくのです。必ず大爆笑になる楽しい時間でした。オリンピックなどスポーツでは、最終的な勝利者は一人だけになってしまいますが、トロプスの場合、勝利者は全員になります。少数者だけを勝利者にする仕組み（現代の資本主義社会も競争社会もまさにそうです）を当然の前提としている今の学校教育の現場では、全員に勝利をもたらす工夫を競う、こういうゲームに興じる経験は、これからの社会を形作っていく子供たちにとって、とても大切な意味があると思いました。単純な価値観を成熟したものへと育ててくれる、貴重な機会だと思ったからです。

金田俊朗

会長の一言

「緑」が人にもたらす効果

最近、特に“SDGs”の文字を目にする機会が多くなり、我々に問題を提議し、我々もその意味を意識し、心がけようとする態度、行為が増して来ているのは、事実であり、それらの教えを子供たちに伝え、守らせようと学校でも家庭でも促しているのは事実だと確信する。地球温暖化、海水の汚染、自然破壊等、そして最も恐ろしいのは「人間」であるという。「人間は賢すぎるあまり、かえってみずから禍をまねく。自然を相手にするときには、自然をねじふせて自分の言いなりにしようとする。私たちみんなの住んでいるこの惑星にもう少し愛情を持ち、疑心暗鬼や暴君の心を捨て去れば、人類も生きながらえる希望があるのに。(E. B. ホワイト)」が述べているように、大雨による土砂崩れなどのよって、多くの家屋が被害にあい、尊い多くの人命が奪われるという、卑近な例が後を絶たない。

8月第一例会のスピーカー、阪上広樹氏による「緑が人に与える健康効果について」では観葉植物が、ストレス緩和、視覚疲労の回復、空気清浄、生産性 15%向上との効果があるとの研究が発表され、Amazon、Google 等の企業の会社はまるで公園の中にいるような緑に囲まれた中での仕事ぶりが披露されているとのこと。

今や現在の衣食住、教育、文化活動等、日常の生活には「便利さ」が第一に考えられ、個々に関する環境には関心が薄い傾向にあるように思える。

幼児教育時代においても、ドイツ人の友人の話では、子供たちは森に連れていかれ、1~2 時間自由に行動する時間が与えられ、新発見、工夫、協力、共同作業の楽しさ等の能力が培われるという。果たして日本でそのような教育がされているのかは疑問である。

『樹木たちの知られざる生活 (森林管理官が聞いた森の声)』の著者：ペーター・ヴォールレーベンはドイツでは森林や樹木は住民達と身近な存在であると言う。彼曰く、樹木は「友情」を持っている。森林社会にとっては、どの木も例外なく貴重な存在でお互いに仲間に栄養を分け、様々な木が手を組んで生態系を作り出している。また樹木は「言葉」、即ち、表現する手段を持ち合わせている。樹木自身の幸せはコミュニティの幸せと直接に結びついていて、弱者がいなければ、強者の繁栄もあり得ない等・・・即ち「社会の真の価値は、その中の最も弱いメンバーをいかに守るかによって決まる」という社会福祉的精神を持ち合わせ、木々は無条件に互いに助け合い・・・と様々な樹木より人間社会以上に多くのことを示唆していると述べている。

東京オリンピックでのメイン会場：国立競技場の屋根にも東北の由緒ある杉の木が豊富に使用され、持久性、風通しも十二分に考慮され、さすが“Mountainous Country”だと納得。

「緑が人に与える健康効果について」また樹木を大切に守らなければならないと・・・等、多くを学んだお話であった。

福田宏子

ZOOM参加

2021 年～2022 年アジア地域会長 大野 勉(西日本区、六甲部、神戸ポートクラブ)

新しい年度に入って、毎週末イベントがあり、忙しくしています。それら全てが ZOOM によるリモート会議。あちこち出かける必要はないので、移動の面では楽です。しかし、平日は週末のための準備に追われています。結局、毎日忙しいということです。8 月 14 日に開催された第 29 回アジア太平洋地域大会は、4 月から準備を進めて来た会でした。現地の方々となかなか思うように検討会が開けず、本番直前までバタバタの中での会でした。開催できたことは大変よかったです。その場で就任式が行われました。ZOOM で、家の中にいながらこんな就任式ができるなんて、ほんと不思議です。あと 10 ヶ月の間ですが、国際、エリア、西日本区とのパイプ役として努力します。



(大野勉アジア会長就任式)

杉谷和代

岡山 Y's メンズクラブ主催による Zoom 講演、「あなたの髪を子供さんに！まだまだ髪の毛が足りません」に参加して今期のメネット事業である「Hair donation」について、Donation する流れについて詳細を学びました。

- ①Hair donation の対象は子供である。
- ②Wig はカスタムメイドである。
- ③30 人分の寄付で一つの Wig を作る事が出来る。
- ④髪の毛のカット(長さ等)の仕方はチラシを参照。

(株)グローイングつな髪事業部に送れば、会社で医療用 Wig を作り寄付となる。

以上は寄付までの流れをまとめてみました。私たちが出来ることは、知り合いの美容室に協力を求める努力をすることでしょう。疑問に感じることは、どうしてこれをオーダーメイドにするのか？ということです。標準的なサイズ(LMS)の Wig を作り、子供さんがいずれかのサイズを試着し、それを好きなヘアスタイル、髪の色を選択を済ませて完成品とする。このような方法が取れないかとふと感じました。手間と費用を考えてどちらが良いのかわかりませんが、時間と費用を最小限にできればより多くの髪の毛で悩む子供たちに医療 Wig をプレゼントすることが出来ると思います。

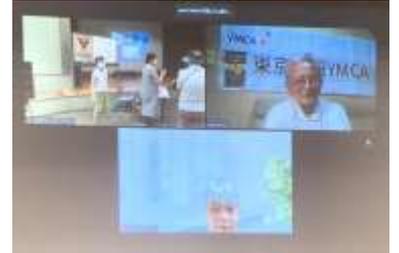
他に、岡山クラブのあるメンが披露されたある少年の Hair donation のエピソードは大変印象的でした。彼は自分の伸びた髪の毛を規定の長さに切ってプレゼントし、その後また次のプレゼントに向かって長髪にしようと言ったそうです。自分の出来る範囲内で自発的に困る子供たちを助ける彼の心は大変清いと思い感動しました。参加して多くを学ばせていただいた講演でした。



宝塚クラブ アソシエイト会員
片西順子

はじめての“ワイズメンズクラブ”

予備知識のないままに、YMCA のパートナー的な団体でしょう位の認識で例会に参加した後期高齢者。驚きその1. 皆さん高齢 その 2. 思っていたより少人数 その3. ものすごくパワフル 皆さんのパワーに圧倒されました。この日は運営についてのお話がメインでした。会議中に感じるこのパワーは、きっと支援金集めや他の奉仕活動にも生かされるのでしょう。感謝の気持ちと共に、若い頃お世話になったユースホステルやキャンプ場でのことが思い出されました。遅ればせながらお手伝いできれば幸いです。



8 月例会報告

8 月 11 日 (水) 17:45 宝塚市西公民館 2 階ホールにて開会致しました。

さて、オリンピックとコロナ禍の大変な状況下、福田宏子新会長率いる 2 回目の例会は、前回と同様、無会食ではありますが、7 月キックオフ例会に続き大野智恵六甲部部长出席頂きその後、地域社会活性化を意図とされるゲストスピーカー 阪上広樹氏の講演・三村雅一氏・樋ノ内悟氏他多数ゲストの方々のご紹介、武田寿子ワイズより YMCA 余島キャンプ・多胡葉子ワイズよりファンドの件・小林貴美子メネットよりベルマークの件等々の報告



ゲスト樋ノ内悟氏の活動自己紹介と続き、東京町田コスモスワイ

ズメンズクラブやアソシエイト会員の片西順子さんのズーム参加も含め定例どうり閉会点鐘まで、盛況の内つつがなく閉会致しました。最後にスピーカー阪上広樹氏の「緑と心身の健康合成の講義」とワイズメンズクラブ 100 周年記念植樹の議案が、考察した事をご報告致します。

郡家 学



(小林貴美子メネット)



(武田寿子ワイズ)

8月第2例会報告

8月18日(水)の第2例会は、大雨警報の恐れがあったため各人在宅でのZoom会議となった。出席者は、福田会長、若林、小林、多胡、石田、武田、今田、長尾、郡家、福家、橋本の各メンと小林メネット、計12名。

議事要旨は次のとおり。

1) 例会の運営について：

- ① 8月例会の反省：コロナ状況に対応し開会時刻の15分繰上げ、食事なしの例会となったが、プログラムの進行管理、コロナ禍での真菰茶サービス、受付でのゲスト接客等を反省し今後に生かすこととした。
- ② 9月第1例会(9/8)は、緊急事態宣言発出下での会合となり 18:00開会/20時閉会、食事なし、リアル&Zoomのハイブリッド、会費：¥500とする。卓話は、「聖地イスラエルからのメッセージ」、鶴岡徹也氏(活けるキリスト—麦西宮教会：牧師)。
- ③ 10月の卓話ゲストは、西日本区次期理事 田上 正ワイズ。11月は、弁護士 三村雅一氏。
- ④ 12月クリスマス例会は、大阪センテニアルクラブ、大阪土佐堀クラブとの合同例会(案)があり、各クラブの意向を聴取中。宝塚クラブは12/11(土) 昼間を希望している。

2) 各委員会の報告

- ①メネット事業：西日本区メネット主任のヘアドネーション(病気で髪の毛を失った子どもにウィッグを贈るために製作用の髪の毛を収集)事業の展開について、美容院への協力要請のポスター配布方法を軸に検討することになった。小林メネットを中心に数名が協力。
- ②CSに関し多胡メンから「Spice Works」(地域情報と人のマッチングを目指すNPO)の紹介あり、地域での情報伝達やボランティア確保の可能性を検討する。多胡メン担当。
- ③じゃがいも販売に関し「じゃがいも2300円/10Kg、3種混合3000円/10Kg」の販売を計画、9/10発注、10/中旬入荷(大林宅)を前提にチラシ作成、注文を受けつける。ユース・リーダー

の協力を求め入荷日を決める。小林メン担当。その後、入荷は10月2日(土)に決定。

- ④神戸Yより次の要請があり支援を行うことを了承した。

第52回 全国YMCA:栃木YMCAにおける研修会の補助…¥20,000

リーダー委嘱式・研修会の補助…¥10,000 合計 30,000円

- ⑤市民クリスマス実行委員会を8/12に開催。コロナ禍、安全で楽しいプログラムの作成を話し合った。次回9/17に具体案を持ち寄る。
- ⑥第26回京都部部会10/10 ウェステイン京都みやこホテル 会費10,000円、参加希望は石田ワイズまで
- ⑦余島シニアキャンプ、9/18~21の参加者募集と記念植樹協力募金
数名の参加希望あり、協力募金として10,000円を決定した。

3) ブリテン編集

長尾ワイズの編集方針に基づき執筆者を確認。寄稿締切り8/25。9月初めに発行予定。

4) アソシエイト入会希望者

多胡メンから元会員 藤井良三氏のアソシエイト希望が報告され了承した。会長から歓迎挨拶文を送り 9 月例会を案内する。この結果、アソシエイトは 8 名となる。

5) 次期西日本区理事より

2022 年度の六甲部会日程の照会があり、別途、六甲部次期スタッフで協議する。

6) その他

Ys 創立 100 周年事業としてアジア・太平洋地域の「食」と「文化」クックブック作成への協力要請につき話し合い「くぎ煮」をテーマとしてレシピ等を応募することになった。多胡メン担当。同様に「Song Fest プロジェクト」～「オリジナルソングを作る・ASP ソングブックを作る」への応募要請があり、若林・長尾メンで対応する。 書記代筆 若林成幸

他クラブ訪問

大阪センテニアルクラブ・大阪なかのしまクラブ・ハワイ・香港 IBC 交流例会報告

2021 年 8 月 21 日(土)、14 時から大阪 YMCA 会館で 4 クラブ交流例会が開催され
去年のクリスマス例会に続いてフラビジターとして参加しました。宝塚からはウクレレ奏者として長尾亘ワイズも出席。フラは他に吉田由美ワイズ(大阪なかのしま)と中道京子メネット(神戸)の 3 人です。
中村茂高会長の開会点鐘で始まった例会は納涼例会の雰囲気音楽が一杯の楽しいプログラムでした。

まず大阪センテニアルの芝田光雄ワイズを中心にハワイアン音楽の演奏からスタートし、私達も去年から練習しているマウイ島の家族を歌ったフラ曲「プアマナ」を踊りました。

ホノルルのヌウアヌYサービスクラブもオンラインで「パーリーシェル」を披露しました。

ハイライトは芝田ワイズ率いるカントリーバンド、バックウッズマウンテニアーズのパワフルなブルーグラス演奏で、軽快さと華やかさと土臭さの見事な演奏でした。

元々、2022 年ハワイ国際大会で西日本区代表としてフラを本場で踊ると言う目的でオンラインとリアルで始めたフラレッスンですが、大会中止でお披露目する機会がなくなった所今回のような場を与えて頂き本当に感謝の思いで一杯です。ただ同時刻にアジアの会議があり都合がつかない ZOOM 仲間もいて参加出来なかったのが残念です。

参加数はハワイ 7 名、香港 1 名、センテニアル 32 名(内オンライン 14 名)、なかのしま 12 名(内オンライン 2 名)でした。

この様にせっかく繋がったアロハの輪を今後も広げて行けると期待しています。

石田 由美子



ゲストスピーカー 紹介

《9 月スピーカー 鶴岡徹也氏》

「聖地イスラエルからのメッセージ」

1982 年、兵庫県伊丹市に生まれる。幼い頃から母親に連れられて教会学校に通い始める。小学 4 年生(10 才)の頃に洗礼を受ける。しかしその後、中高生の時に教会には来ていたものの、信仰の世界から離れる生活を送る。

友人の誘いでスケートボードを始め没頭する。大学 2 年の夏にアメリカに短期留学をした時に人生の意味を見失う。その渡米中に聖書の言葉に感動し、イエスキリストのために生きることを決意する。

2005 年カンボジアに 1 年間教育宣教師として従事。

2007 年 KGK(キリスト者学生会)の関西地区の卒業生アシスタント(GA)として従事(2 年)。

2013 年神戸ルーテル神学校を卒業 (M-div)。

家族は妻と 3 人の娘。教会では、主に教会学校や中高科、青年部に関わっている。趣味は、スケートボード、カフェで読書、お笑い動画を見る、ラーメン巡り。



《10 月スピーカー 田上 正氏》

「ワイズ復活と発展のために私たちは何ができるか？」

自分のこれまでの人生をふりかえって」

生年月日 1952 年 11 月 13 日

勤務先 医療法人ソレイユ ひまわり在宅クリニック

モットー 柔和で優しくあること

特技・趣味等 ジョギング、サッカー、料理、英会話



1978 年熊本大学医学部卒業後、同大学医学部附属病院及び関連病院で医療に従事、2011 年 5 月より東京医科大学病院の麻酔科学分野・緩和医療部に勤務。2021 年 4 月より医療法人ソレイユひまわり在宅クリニックに勤務。

ワイズメンズクラブとの関わりは、1991 年 3 月、熊本ジェーンズワイズメンズクラブ入会。大分クラブ設立準備委員長、九州部 EMC 主査、熊本ジェーンズクラブ会長、そして 1998 年に現在の熊本むさしクラブ(チャーターメンバー)移籍、その年、西日本区大会にて「この人ぞ Y's メン賞」を受賞、その後も、九州部部长、西日本区クリスチャニティー特別委員会委員、委員長、アジア地域の EMC 事業主任歴任し活躍。熊本むさしクラブの会長時には、「西日本区最優秀クラブ」を受賞。西日本区 2000 推進委員会委員、熊本にしクラブ設立準備委員長。2011 年 5 月から 2021 年 3 月まで東京に単身赴任していたが、4 月帰熊。2022 年～2023 年日本区理事予定。

3 年前に定年でしたが、請われて定年 3 年延長、現在、熊本市の「医療法人ひまわり在宅クリニック」に勤務し、ワイズ活動と共に第二の人生を始めています。

アジア・太平洋地域 ワイズ 100 周年記念事業が進行中！

若林成幸

2022 年ワイズメンズクラブ創設 100 周年に向け、アジア・太平洋地域では 3 つの記念事業が着実に進められている。最新の国際会長ニュースによれば、「フィリピン・マカティ YMCA へのソーラーパネルの寄贈・調印式を終えたとのこと。そして「食と文化クックブックの編纂」・「ソングプロジェクト」が同時進行している。今年中には、すべての資料が集まって編集し、地域会員が活用できるようになるらしい。これらの取り組みによって、エリアがひとつになることを期待している、とのこと。それでは 2 つのプロジェクトを概観してみよう。

宝塚クラブは、8 月第 2 例会で話し合い、「クックブック」に投稿するテーマとして「くぎ煮」を**選択しました**。どんな作品ができるか楽しみです。また、ソング・プロジェクトについては、東西日本区の有志が Zoom 会議を開いて策を練っています。なかのしまクラブの吉田由美メンやアジア会長 大野勉メンが活躍中。昔なじみのキャンプソングから現代のポピュラーまで幅広い楽曲からどのような曲集ができるのでしょうか。宝塚の市民クリスマスを地域イベント事例として動画配信し、アジア地域で共有してもらえれば良いかと考えています。応募は定められた様式を利用、期限は 11 月末となっています。

地域の食文化を語るレシピがありますか？

「私たちの文化遺産クックブック」に掲載されるチャンスを手に入れましょう。

記載すべき内容：

1. 詳細レシピ
2. レシピの裏話
3. 食品廃棄物と食料安全保障管理についての考え

ソング・プロジェクト

1. オリジナル Ys song 募集

私たちの集会で歌い、Ys のアイデンティティを高める言葉や新曲を募集。

2. エリアソング集

15 カ国から各 10 曲を集めた曲集を刊行。

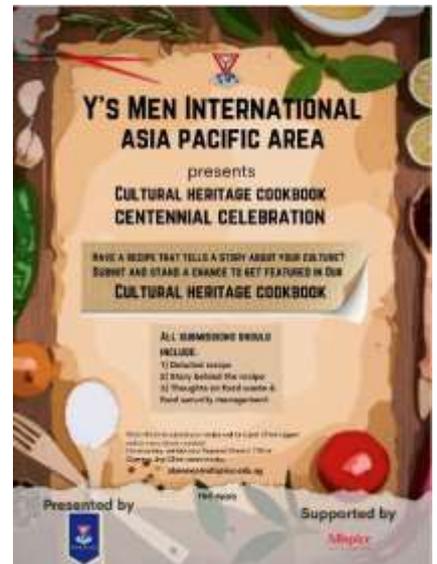
3. メディア配信

クラブのイベントを Youtube 配信し共有

4. アイデア披露

他クラブと資金調達や宣伝のためのアイデアを共有する

5. 1 年間のプロジェクトでは、メンバーに新しい地域間の連携の機会を提供します。それは私たちの可能性を高め、私たちのビジョンを広げます。





YMCA ニュース

【プロジェクターで映画鑑賞しました！】

夏休みの期間、西宮地域の育成センターでは、宝塚ワイズメンズクラブの皆様から寄贈いただいたプロジェクターで映画鑑賞を致しました。コロナウイルス感染症対策や猛暑、大雨の影響を受け、外遊びに様々な制限がかかっている中でのプログラムでした。学童保育に集まる子どもたちは、仲間と一緒に、楽しい夏休みの思い出を作ることができました。ありがとうございました。



【ハイチ地震@日本 YMCA 同盟】

8 月 14 日に発生したハイチでの大地震、死者 2 千人以上について世界 YMCA 同盟より緊急支援の呼びかけがあり、日本の YMCA として 2 千ドルを送金しました。

Camp-Perrin にある YMCA の 2 つの施設が倒壊。9 月に幼稚園を始める予定だった学校はひび割れ、オープンが大幅に遅れることになりました。また、YMCA コミュニティセンターも倒壊し、家具、備品、書籍、コンピュータのほとんどが壊滅状態とのことです。32 万人が亡くなった 2010 年の大地震から復興を徐々に遂げ、世界から寄せられた多額の支援金は世界 YMCA 同盟、北米 Y の管理のもと適切に用いられてきました。翌 2011 年に東日本大地震があったことから、世界では、ハイチ、日本は当時、並んで世界中から祈られ、支援いただきました。



日本の YMCA としても引き続き、世界 YMCA 同盟からの情報を得てまいります。

参考：世界 YMCA 同盟 WEB サイト <https://www.ymca.int/ymca-haiti-natural-disasters/>

担当主事

橋本 唯

編集紀行コーナー

兵庫県もまた「緊急事態宣言」が発令されて、思うように YMCA や地域の活動に参加出来ません。しかし例会は最近良く使われて要る言葉「ハイブリッド」で行われています。その為かブリテンの写真は ZOOM の画面が多いのです。今月は原稿投稿者のご協力により月末までには発信出来そうです。

ありがとう御座います。

ブリテン担当

長尾 亘

2021～22 年度前期会費をお願いいたします・
会計

(宝塚クラブ銀行口座)

銀行名 三菱 UFJ 銀行宝塚中山支店
口座番号 普通預金 4585836
口座名 宝塚ワイズメンズクラブ
(会計 小林康男)

事業委員		(委員長)		
	Y サ・ユース	若林 成幸	武田 寿子	
	CS 地域・環境	多胡 葉子	青柳美知子	今田和子
		風早寿郎		
	EMC	長尾 亘	鯖尻 佳子	
	広報・プリテン	長尾 亘	福家 清美	重松えみり
	交流・ファンド	石田由美子		
特別		(委員長)		
事業委員	NGO 連絡協議			
	会	鯖尻 佳子	福家 清美	堀江 裕一
	じゃがいも	小林 康男	吉田 明	郡家 学
	市民クリスマス	多胡 葉子	長尾 亘	石田由美子
	〃		若林 成幸	